

2023年6月19日

各位

会社名 チッソ株式会社
代表者名 代表取締役社長 木庭 竜一
問合せ先 総務部長 宗 昭浩
TEL (03) 3243-6375

(訂正)「2022年3月期決算短信」の一部訂正について

当社は、2022年5月13日に開示いたしました「2022年3月期決算短信」に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。(訂正箇所は下線 で表示しております。)

記

1. 訂正の理由

「2022年3月期決算短信」の発表後に、記載内容について一部誤りがあることが判明したため、訂正するものです。

2. 訂正の内容

(1) サマリー情報

1. 2022年3月期の連結業績(2021年4月1日～2022年3月31日)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	水災補償による キャッシュ・フロー	現金及び現金同 等物の期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	11,192	<u>3,527</u>	<u>△2,113</u>	△1,566	40,541
2021年3月期	13,491	△8,928	△3,486	△2,208	28,855

【訂正後】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	水災補償による キャッシュ・フロー	現金及び現金同 等物の期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年3月期	11,192	<u>9,127</u>	<u>△7,713</u>	△1,566	40,541
2021年3月期	13,491	△8,928	△3,486	△2,208	28,855

(2) 添付資料5ページ

1. 経営成績・財政状態に関する分析

(2) 財政状態に関する分析

2) キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用された資金は、前連結会計年度に比べ941百万円(10.5%)増加の9,869百万円となりました。また、白川発電所の売却による収入13,396百万円を加え、当連結会計年度は3,527百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用された資金は、前連結会計年度に比べ 1,373 百万円 (39.4%) 減少の 2,113 百万円となりました。

【訂正後】

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によって使用された資金は、前連結会計年度に比べ 4,659 百万円 (52.2%) 減少の 4,269 百万円となりました。また、白川発電所の売却による収入 13,396 百万円を加え、当連結会計年度は 9,127 百万円の収入となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によって使用された資金は、前連結会計年度に比べ 4,227 百万円 (121.3%) 増加の 7,713 百万円となりました。

(3) 添付資料 21 ページ

4. 連結財務諸表

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

【訂正前】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,785	△10,445
投資有価証券の取得による支出	△2	△6,281
有形固定資産の売却による収入	174	14,105
事業譲渡による収入	1,723	—
投資有価証券の売却による収入	191	155
投資有価証券の払戻による収入	—	5,600
貸付けによる支出	△24	△166
貸付金の回収による収入	321	498
その他	△528	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,928	3,527
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,362	2,353
長期借入れによる収入	4,860	500
長期借入金の返済による支出	△3,805	△4,249
非支配株主への配当金の支払額	△663	△383
その他	△515	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,486	△2,113
水俣病補償によるキャッシュ・フロー	△2,208	△1,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	486	645
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△646	11,685
現金及び現金同等物の期首残高	29,501	28,855
現金及び現金同等物の期末残高	28,855	40,541

【訂正後】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)	当連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△10,785	△10,445
投資有価証券の取得による支出	△2	△681
有形固定資産の売却による収入	174	14,105
事業譲渡による収入	1,723	—
投資有価証券の売却による収入	191	155
投資有価証券の払戻による収入	—	5,600
貸付けによる支出	△24	△166
貸付金の回収による収入	321	498
その他	△528	61
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8,928	9,127
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,362	2,353
長期借入れによる収入	4,860	500
長期借入金の返済による支出	△3,805	△4,249
非支配株主への配当金の支払額	△663	△383
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△5,600
その他	△515	△333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△3,486	△7,713
水俣病補償によるキャッシュ・フロー	△2,208	△1,566
現金及び現金同等物に係る換算差額	486	645
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△646	11,685
現金及び現金同等物の期首残高	29,501	28,855
現金及び現金同等物の期末残高	28,855	40,541

以上